

# TiFA

December 2005 会報 TiFA No.35  
ぎだんほうじん とだしゆうこうとしこうりゆうきょうかい  
財団法人 戸田市友好都市交流協会  
とだしかみとだちようめほんごう  
戸田市上戸田1丁目19番14号  
とだしりつぎょういく  
戸田市立教育センター 3F

Tel 048-434-5690  
Fax 048-441-0170



TiFAは3F  
市役所  
文化会館が  
目印です。



か  
火～日曜 9:00～17:30  
http://www.mesh.ne.jp/tifa/  
tifa@msc.biglobe.ne.jp

## TODA INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION



### 通訳ボランティアの活動紹介 リバプール市青少年代表団受入

9月26日から10月5日まで、姉妹都市オーストラリア・リバプール市より青少年代表団14名が戸田市を来訪しました。滞在期間中は、協会通訳・翻訳登録ボランティアの方々に、公式行事の司会通訳等をお願いしました。今回活躍された通訳・翻訳ボランティアの方たちに、感想を伺いました。

#### 赤堀緒里恵さん



表敬訪問、さよならパーティアトラクション通訳

「二市のよりよい関係を築くための重要な行事でしたから最後まで気が抜けなかったのですが心地よい緊張の中、無事終えることができました。国際化が進む近年、人と人とのコミュニケーションにさまざまな言語が必要となっています。もっとたくさんの方にボランティア通訳として活躍して欲しいですね。」

#### 植野由希恵さん



ウェルカムパーティ司会通訳

「平成5年に戸田市がリバプール市と姉妹都市提携をしたときも司会通訳を務めました。それ以来ずっとボランティア通訳として関わってきましたが、最初の頃と比べて最近は自然な交流になってきたと感じます。特にさよならパーティでは、通訳もほとんど必要ない位すっかりうちとけている様子に嬉しく思いました。ウェルカムパーティでは緊張したり、不安や心配から体調を崩す生徒も見受けられたので、そういったときにボランティア通訳の必要性を感じました。」

#### 中野裕子さん



さよならパーティ司会通訳

「来賓の方々のメッセージをお伝えするこ

ともあり少し緊張しましたが、伝える・伝わる喜びを感じる瞬間です。通訳と聞くと、堅苦しいようなイメージがあるかと思いますが「つなぐこと」を意識していれば、大事なことは必ず伝わると思います。海外からやって来る友人と、戸田のみなさんをつなぐ通訳ボランティア、あなたも挑戦してみませんか？」

#### 藤田英子さん



日宿泊研修通訳ガイド

「東照宮、華厳の滝等の観光より買い物に興味があり、土産品の説明は大変でした。彼らは温泉に入れません、ホテルでは全員で浴衣を着て楽しみました。翌日、江戸村では、忍者ショーや建物の説明をしました。帰りのバスでカラオケをしましたが、疲れていつの間にかみんな眠っていました。お天気に恵まれ、病気やトラブルがなかったことが一番よかったと感じました。」

通訳ボランティアの皆さん、お疲れさまでした。協会では随時、通訳・翻訳ボランティアを募集しています。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



31<sup>st</sup> 戸田ふるさと祭りに参加



笑顔で

お陰さまで売れました



## 市民交流委員会の 国際交流サロン元気にやっています。

世間の流れそのままに、今のサロンは韓流です。

明るい彼等に、後押しされるように、サロンは続いています。あらかじめ、日本語を勉強してきた、挨拶ができる学生、全く字が読めない、しかし日本にあこがれてきた人、言葉のレベルは各自違います。

そんな中で、サロンが続きます。1年留学、10ヶ月のワーキングビザなど、短い滞在中、多くの経験をした彼等に、協力を惜しまないボランティア。今、私たちの動きは、きっと将来役に立つ筈です。Eメールの普及は密度の濃い交際になりました。交流協会が発足し、サロンを始めて10年を迎えます。母国に帰り、日本語を活かす職場に付いた彼等、そうでない彼等もメールのやりとりで、ボランティアの家がホームステイ先と決めて、気軽に戸田に遊びにきます。「成田に着きました、これから行きます。」突然のTEL。待った無しの対応となります。

若いみんなが、普段の顔で忌憚のない、意見交換する場を増やしたいと思います。現在のところ、PR不足で戸田に滞在しながら、サロンの存在を知らないで帰国している学生も多い筈です。日本語習得のため滞在している学生、日本人と結婚して子育て中のご両親、寄って下さい。待っています。

残暑さびしい8/20./21.の両日、市役所駐車場で『戸田ふるさと祭り』が開催されました。

恒例の交通安全パレードには、市内在住の大勢の外国人がゆかた姿で参加しました。

また、ブースではTiFAのスタッフが海外食品のPRとしてフィリピン産のマンゴージュースや豚の皮チップスを販売し好評を得ました。



10月7日から全10回、20人の受講生がオーストラリア出身で戸田市在住のクレイグさんの英会話のレッスンにTRYしています。

日頃よく使う語彙の習得や知っていると便利なことばの使い方の練習、日本人が間違えやすい発音の仕方など、NATIVEならではの授業に90分という時間があっという間に感じてしまいます。

## 外国人生活相談

日本語、仕事、各種手続きなど、日常生活の中で分からないことや困っていることはありませんか？一人で悩まずにご相談下さい。

TEL 048-833-2992 (全言語共通)

言語	相談日	時間
日本語	毎日	9:00~17:00
英語	月曜日~金曜日	9:00~17:00
ポルトガル語	日曜日	13:00~15:30
スペイン語	日曜日	13:00~15:30
中国語	日曜日	13:00~15:30
ハンガール	予約制です	予約制です

他のことばでの相談については、下記までお問い合わせください  
お問い合わせ：(財)埼玉県国際交流協会

Saitama International Association(SIA)

さいたま市浦和区北浦和5-6-5

浦和地方庁舎3F

(TEL)048-833-2992

(URL)http://www.saitama-j.or.jp/~sia

(E-mail)sia@saitama-j.or.jp



# リバプール市青少年代表団員受入体験記 「初めてのホストファミリーを体験して」



家族らんバーベキュー  
（一番左がシマリーズ・ロスさん）  
体育祭でのひととき

娘がオーストラリア派遣団に合格し本当に驚き、と同時に、初めて受入体験する期待と不安で一杯になりました。

ウェルカムパーティは、初体験で緊張してドキドキしながらのご対面でした。その晩から英語が飛び交う生活となり、ポケット辞書を手に身振り手振りでしたが、苦戦しながらも通じ合えたときは喜びもありました。私と一緒に夕食の肉じゃが作りにも挑戦してくれました。

また、学校体験では体育祭にも参加し、交流の輪を広げていました。彼女は笑顔がとても可愛く素直で礼儀正しい子でした。

自由行動の日はお天気にも恵まれ、お台場へ行きレインボーブリッジや水上バスに乗りました。お土産の買い物を一緒に選んだり、祖父や祖母を交えてのバーベキューも楽しみました。彼女がお寿司や日本食にぜひトライしてみたいということで食事に行ったりし

ました。

最後の夜、記念に浴衣を着て写真を撮ったり、ミサンガの作り方を教えてもらいました。

私たち家族にとって初めてのことで…あっという間に過ぎ、日本にいてオーストラリア気分を味わえ、とても貴重な体験をすることができました。友好都市交流協会の皆様をはじめ、関係者の皆様いろいろなとお世話になり、本当にありがとうございました。

菊池千鶴子

※リバプール市青少年11名は戸田市に滞在中、7日間のホームステイを体験しました。菊池さんのご家族にはシマリーズ・ロスさんを受け入れていただきました。



## 海外からの手紙

ンドリーで日に日に友達が増えていきます。学校が始まった頃は、毎日、日本に帰りたと思っていましたが、今ではほとんどなくなりました。

家庭・学校でも言葉では苦労していて、言葉が伝わらない、わからない自分にイラ立ち、日本の家族や友達が恋しくて泣く事はたくさんあります。でも、この辛い生活が1年ずっと続かないし、英語も少しずつ上達してきています。何よりここでの生活が私は、好きです。1年間何があっても諦めずに頑張って友達をたくさん作って、自分自身が成長できる1年にします。

金子智子

※金子さんは戸田市出身の高校2年生で、今年の8月から一年間の予定で、アメリカの高校に留学中です。

カナダでのオリエンテーションで世界各国からの留学生と

こんにちは。金子智子です。私は今、国際ロータリー留学生としてアメリカのワシントン州ウェナチーという所で生活しています。ホストファミリーのDeRockファミリーは、Dad, Mom, ホストブラザーのAlexとスイスに留学中のAliciaの4人家族で、本当の家族のように一緒に悩み、泣いて、

たくさん抱きしめてくれる素敵な家族です。

学校では、美術・英語・合唱・カメラ・パソコン・家庭科の6つのクラスを毎日受けています。全て英語で専門的な知識が必要なクラスもあるので先生方の言ってる事を理解するのも困難です。しかし、友達面ではみんなフレ

